



同窓会会長  
岡部 文雄  
衛生技術科 21期生

同窓会の皆さまにおかれましては、日ごろより本会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和6年度も、同窓会活動の一環として「ときわびとの日」にお弁当販売を実施し、皆さまにご好評をいただきました。おかげさまで毎回完売となり、同窓会としても大変嬉しく思っております。また、学校行事である「健康ふれあいフェスタ」と「常盤祭」にも参加いたしました。健康ふれあいフェスタでは、今回もブーランジェリーレコルトのオーナーシェフ・松尾さんと協力し、「あなたの身体を想う PAN」を販売いたしました。常盤祭では、ネパール料理のだるま食堂 (Dharma Shokudo) さんと協力し、モモとチキンカレーライスを提供いたしました。どちらの催しでも多くの方々にお越しいただき、お昼過ぎには完売するほどの盛況となりました。本年度も引き続き販売を予定しておりますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただき、お楽しみいただければと思います。

診療放射線学科の卒業生1期生2名が理事として新たに加わり、理事会も少しずつ活発になってまいりました。こうして同窓生の皆さまのご協力のもと、同窓会活動がますます充実していくことを大変嬉しく思います。

なお、6月には同窓会総会を開催いたします。皆さまと直接お会いし、交流を深められることを心待ちにしておりますので、ぜひご参加ください。

今後とも、役員一同、皆さまのご意見を大切にしながら、より一層活気ある同窓会を築いていきたいと考えております。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



学校法人玉田学園  
理事長  
中村 忠司

本学は令和7年度より、既存の保健学部・教育学部に、「看護学部」を新たに加えた3学部5学科となります。看護“学科”から“学部”への再編は然したる変化ではなく、改めて「常盤の看護」に光を当て直すことにこそ意義があります。県下私学で最も早くに看護学科を開設して以降、短期学部を含む多くの卒業生が、医療現場、またそれ以外の場所でも個性を発揮し活躍しています。

今年度、すべての学部・学科の卒業生の皆さんと何か楽しいことを企画できないでしょうか。共に未来を語り描く場に、ぜひ集ってください。卒業生の皆さんが気軽に帰って来られるキャンパスづくりに、今後益々努めていきます。



神戸常盤大学学長  
濱田 道夫

このところ本学では国際交流に力を入れています。各学科で企画する年に一度の海外短期研修には、これまでに多くの学生が参加してきました。研修先は、タイ、台湾、オーストラリア、米国などです。なかでも同窓会の先輩たちが開拓したネパール研修は、応募者が募集人員を上回る人気のコースとなりました。また、医療系、教育系を問わず、将来は海外で仕事をしたいという学生がめだつようになりました。コロナ禍で国際交流が下火になった時期もありますが、いまでは学生の内向き傾向もよい方向に変わってきたようです。海外研修だけではありません。専門職業人養成の本学ではありますが、留学生の受け入れも真剣に考える時期がきたようです。

国際秩序が大きく動揺し、世界は先行きが見通せない不安定な局面に入りましたが、それでも学生の積極的な志向にはエールを送りたいと思っています。

## 令和7年度神戸常盤大学同窓会総会のご案内

令和7年度同窓会総会を右記のとおり開催いたします。  
同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時: 令和7年6月28日(土) 午前11時～  
会 場: 神戸常盤大学本館4F ハローホール

# キャンパスレポート

## 2025年4月 看護学部看護学科が始動します。

看護学部 看護学科 学科長 教授 尾崎 雅子

2001年、兵庫県下の私学の短期大学では初めての看護学科が本学に設置され、2008年には4年制の神戸常盤大学保健科学部看護学科となりました。そして、2025年4月より看護学部として新たな一歩が始まります。

本学を卒業された皆様は本学で学び、得た資格をもってそれぞれに活躍されていることと思います。そしてそれは本学において豊かな人間性と確かな知識・技術の基礎を身につけられた成果だと信じています。さて皆様は学生の頃、看護専門職として自分の将来をどのように思い描いていたでしょうか。医療の高度化や超高齢社会はもとより、テクノロジーの目覚ましい進歩は医療・看護に更なる変化をもたらし、新たな可能性が期待されると思います。看護学部ではこうした社会の変化に即して、専門職として何ができるのかを“創造”し、責務が果たせるような人材育成を目指したいと考えています。「看護師になる、免許を得る」という目前の目標からその先を望むことができるよう、興味関心の幅を広げ自分の強みを見出せるような4年間を過ごしてもらいたいと考えています。

皆様自身も今まさに看護専門職として自らの可能性に挑戦し続けておられることと思います。そんな姿を後輩たちにも見せていただくと幸いに思います。そして看護学部看護学科のこれからを共に支えていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

## 看護学科トキワホームカミングディ(同窓会)を開催します!

日時：令和7年7月6日(日) 午後2時～(1時30分受付開始)

於：神戸常盤大学にて

詳細については5月にお送りする葉書／神戸常盤大学ホームページにてご確認のうえ、お申込みください。たくさんの卒業生の皆様のご参加を教職員一同心よりお待ちしております。

## SNSのご紹介

本学の最新情報や活動情報など、様々なトピックスをホームページとともに、各種SNSでも発信しております。SNSリンクまとめサイトであるlit.linkをご紹介しますので、ぜひご覧ください。



## ふるさと納税に関する取組について



神戸市へのふるさと納税時、寄附の使い道に「大学等応援」を選んで学名をご記入いただくと、その大学に市から助成がなされます。

本学を応援いただいた助成金は、地域課題解決に向けた試みや、公開講座等を通じて地域社会との交流・連携を深める活動、また地域住民の方々に生涯学習の場を提供する企画に使わせていただいております。

参考 神戸市：未来の神戸づくりに向けた大学等応援助成 (kobe.lg.jp)

寄附の使い道はこちら!

<https://www.city.kobe.lg.jp/a95287/daigakurenkei/furusatonoze.html#koubetokiva>



## 教育学部こども教育学科 ファミリー入学生優待奨学金

卒業生の皆様のご親族（2親等以内）で、保育者や教育者を目指しておられる方はいらっしゃらないでしょうか。ときわファミリーの輪が広がっていくことを願って、教育学部こども教育学科では「ファミリー入学生優待奨学金制度」を設けています。概要は以下の通りです。



皆様のご親族が進学される際には、この制度をぜひご利用ください。

### 概要

令和6（2024）年度より開始の本学独自の奨学金制度です。入学年次6月末までに所定の申請用紙にて申請すると、入学年次7月末までに給付されます。

**支給対象：**教育学部こども教育学科の入学者選抜に合格し、入学した者で、親族2親等以内（祖父母・父・母・兄弟姉妹）が、神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部・神戸常盤大学短期大学の卒業生（在学生含む）である者。

**金額：**入学金相当額

**種別：**給付

なお、上記に紹介しました奨学金制度以外に、本学科では総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜においても、学科独自の奨学金制度を設けています。詳しくは入試要項や本学HPをご覧ください。<https://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/campuslife/scholarship.html>



## KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタ2024

2024年11月3日「KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタ2024」を開催しました。本行事は2010年に、玉田学園が地域社会に貢献する学園として、地域の皆様との交流を深めたいとの思いから「TOKIWA 健康フェア」として始まりました。

今年は、天候にも恵まれ、948名の地域の皆様にご来場いただきました。来場者の方には、「楽しい企画が多く、また来たい」、「学校全体がとても楽しいことが分かりました」など、温かいお声をたくさん頂きました。

お越しいただいた皆様に、厚く御礼申し上げますとともに、学生・生徒たちを温かく見守って下さる地域の皆様に重ねて感謝申し上げます。（健康ふれあいフェスタ担当一同）



## 国家試験の合格率と就職率の情報

### 令和6年度就職状況(R7.3.31現在)

	卒業生数	就職希望者数	就職者	就職率(%)	
診療放射線学科	61	57	50	87.7%	進学者2名
医療検査学科	81	77	76	98.7%	進学者2名
看護学科	77	75	75	100.0%	進学者2名
こども教育学科	77	76	76	100.0%	進学者1名

### 令和6年度国家試験合格率

	受験者数	合格者数	合格率(%)	全国平均(%)
診療放射線技師	61	60	98.4%	84.7%
臨床検査技師	81	78	96.3%	84.6%
看護師	77	74	96.1%	90.1%
保健師	12	12	100.0%	94.0%
看護学科通信制課程	51	29	56.9%	87.6%(新卒平均)

# ときわびとのつぶやき

## ■正会員

全国からつぶやきが  
集まりました!



医療検査学科13期生 島崎 ころこ

大阪府

卒業してから早くも1年が経ちました。仕事にも徐々に慣れてきましたが、まだまだ学ぶことが多く目まぐるしい毎日を送っています。

最近では趣味である謎解きをしています。主に公共交通機関を使用する謎解きをすることが多いです。降りたことがない駅を探索するので「こんな場所があったのか。」と行く度に新鮮な気持ちになります。また、「次はどんな街にいけるのか。」という楽しみも増え、謎解きを楽しみつつ探索することも楽しんでます。

仕事も頑張りつつ、今後も多くの謎解きイベントに参加したいと思います。



神戸常盤短期大学・衛生技術科17期生・還暦記念同窓会のご報告 衛生技術科17期生 谷川 直人

大阪府

令和6年9月16日にホテルサンルートソプラ神戸にて17期生の同窓会を開催いたしました事を報告させていただきます。当日は30数名が集まり懐かしくも賑やかな時間を過ごせました。私たちは卒業から39年を数えて今年が還暦を迎える年回りです。私たちの代はこれまでに5回の同窓会を開催して今回が6回目となります。その39年の間には阪神神戸大震災やコロナ禍等で全く集まれなかった時期も含まれますのでこうして集まれた事だけでも感謝しかありません。お互いに歳を取っても会えばあの頃に戻れるのが不思議です。

会では同窓会役員の松江さんより現在の常盤大学の様子を報告してもらいました。私たちの母校が発展して学部も増えて盛況な事を嬉しく思いました。今後の神戸常盤大学の更なるご発展を祈念しております。



衛生技術科19期生 野口 智幸

大阪府



臨床検査技師として36年、ちょっと寄り道した救命講習にどっぷりはまり、インストラクター活動を経て大阪マラソンで救護本部、固定・移動AED部隊管理を務めさせていただいております。

大阪マラソンは過去12回開催されており心停止はあるものの全員救命しています。これからも安全なマラソン大会を目指し救護に当たりたいと思います。ランナーで参加される際には無理をせず楽しんで走ってもらえればと思います。

衛生技術科23期生 崎間 里実(旧姓:大西)

大阪府

神戸常盤短期大学を卒業してから、3か所の病院で働いてきました。コロナ禍では細菌検査室に所属していましたが、感染管理認定看護師が退職したため、感染管理センター(ICDと私だけの部署ですが)に異動になりました。その後、統計学や看護、薬に関する知識を深めたいと思い、放送大学に入学しました。短期大学で取得した単位を積み重ね、3年後、学士(保健衛生学)の学位を取得することができました。

私のこの経験が、神戸常盤短期大学を卒業し、学士を目指す皆さんにとって役立つ情報になれば幸いです。



衛生技術科27期生 田中 まり子

兵庫県



こんにちは。第27期生の田中まり子です。先日、母校下の常盤アリーナで行われた兵庫県スポーツ表彰式に出席してきました。11月に姫路で開催されました「全日本実業団パワーリフティング選手権大会」で優勝と日本記録を獲得したことが対象となり、優秀賞をいただき、壇上の「斎藤元彦県知事」の祝辞を聞いてきました。とてもスリムな方でした。今年の7月には同じ姫路で3大陸大会が予定されており、出場権獲得しています。残り半年きりました。走り抜けます!

昨年末に 21 期生の黒川さんにお誘いいただき、常盤の卒業生とゴルフに行ってきました。

引っ越しに伴いときわびとも離れ、また、少数の卒業生としか交流をもっていなかったため、卒業以来お会い出来ていなかった方との再会にはちょっと感激！当時を思い出しながらのゴルフは普段とは一味違い、なんとも言えない不思議な気持ちでした。これを機に今後もゴルフで卒業生の皆さんと交流していきたいと思います。

今回は 20 期、21 期、22 期の有志での集まりでしたが、よかったら参加しませんか？興味ある方は、お気軽に岡部会長までご連絡下さいね。



10 月に行われた大学祭ではネパール人ダルマさんが経営するだるま食堂 (Dharma Shokudo) に協力していただき、ネパール料理のモモ、チキンカレーライスを販売しました。ダルマさんには、神戸常盤大学でネパール語の勉強会の講師をしてくださった際に大変お世話になりました。また黒野先生の紹介でだるま食堂にてネパール料理をいただき、とても美味しかったので今回の大学祭で料理を提供していただけないか依頼したところ快く引き受けてくださり、当日はお昼頃には完売という大盛況でした。

私自身もネパールにハマリ、今年 2 月に 2 回目のネパールに行ってきました。ネパール料理を日本でも味わうことができるだるま食堂へみなさんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 2023 年度卒業生に、一年後の自分へ向けてメッセージをいただいております

看護師として働き始めて1ヶ月が経ちました。生まれも育ちも神戸なので、初めて神奈川で一人暮らしをしています。

配属が NICU になり、自分でも想像していなかった部署で毎日沢山勉強しながら赤ちゃん達と向き合っています。働きながら感じるの、学生の時とは違う命に対する責任感です。重症度が高い上に、言葉でコミュニケーションが取れない患者さんなので、自分の行動ひとつで命に関わってしまうことがあります。どのように安全に看護を実践していけば良いのか日々勉強中です。

たくさん覚えることや勉強しないといけないことがあり毎日へとへとになっていますが、自分らしくこれからも患者さん・ご家族と向き合っていけたらいいなと思ってます。

看護師1年目頑張ります！ (2024年5月 記)



診療放射線学科1期生として卒業しました福島大智と申します。1期生ということもあり、先生方や友達のみならずと苦労しながら頑張り抜いた4年間だったと思います。人に恵まれ、色々な経験ができました。卒業後は神戸市内の病院に勤めるので、これからも神戸の街と共に成長していきたい所存です。

また私事ではありますが、現在卒業旅行を楽しみまくっている最中です！春からしっかり働くためにたくさん思い出作ってきます！！

立派な放射線技師になって、医療の現場で友達と再会したいです！みんな元気でな！！ (2024年3月 記)



## ■ 準会員

保健科学部 医療検査学科(新)4年生 下浦 椎名

2024年8月に韓国で開催された学会での国際学生フォーラムに日本代表学生として参加させていただきました。英語での口頭発表と質疑応答を行い、最優秀口頭発表賞を頂きました。各国の学生の発表や臨床検査技師の方の研究を聞き、グローバルな環境で交流したことで視野が大きく広がりました。今後も国際的に活躍していけるよう専門知識だけでなく語学力の向上にも努め、様々なことに挑戦し続けていきたいと思っております。



教育学部 こども教育学科(新)3年生 武部 澄佳

国際交流に興味がある私は、「国際」という言葉に目を輝かせながら大学生活を送っています。最近では、ネパール留学生を迎え、フェアウェルパーティーや大阪観光を共にしました。語学力が低いながらも、学科の学びを活かした笑顔溢れるコミュニケーションをとることができました。最終日はフェルトで作ったメダルをプレゼントし、再会を誓い合いました。

あっという間に3年生になりました。大学生の今だからこそ、保育の学びに加え国際交流活動にも積極的に参加し、幅広い視野をもって保育と向き合っていきます！



## ■ 特別会員

保健科学部 口腔保健学科 教授 八木 孝和



2019年度に本学に着任いたしました。2022年には、口腔保健学科を短期大学から大学へ改組するとともに、附属歯科診療所「はあみる」をリニューアルし、通常の歯科診療が行える体制を整えていただきました。「全身の健康は口腔から」という理念のもと、歯科衛生士養成の教育に力を注ぎつつ、専門である歯科矯正(歯ならび)の診療を中心に、学生たちの大学生活を口腔の健康面から支える取り組みを進めています。

リニューアル後の「はあみる」では、学園の高校や大学新入生の歯科健診をはじめ、多くの学生のニーズに応え、教員一丸となって授業の合間を縫いながら診療に取り組んでおります。卒業生の皆様も、大学にお越しの際はぜひ「はあみる」をご利用いただき、口腔ケアにお役立ていただければ幸いです。

看護学部 看護学科 教授 谷口 由佳

2024年9月9日から17日の9日間、「国際医療保健活動Ⅱ」の授業として、看護学科の学生たちとオーストラリアに行っていました。現地では、看護学科を有する大学や看護専門学校、公立・私立の病院、高齢者施設を視察しました。学生たちが目を輝かせながら説明を聞いている様子が、今でも印象に残っています。看護学科初のプログラムでしたが、多くの方々に支えられ無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。



保健科学部 診療放射線学科 専任講師 長谷川 大輔



私は2022年度に本学に着任しました。私の趣味はスキューバダイビングで、これまで沖縄、グアム、サイパン、モルディブなど世界の海を潜ってきました。また、前職では外資系医療機器メーカーに勤務していた経験から、本学では「国際医療保健活動」を担当しています。これまで同窓会の皆様の支えもあり、タイと台湾に研修に行ってきました。来年度はドイツに行く予定です。これからも本学の国際活動に貢献していきたいと考えております。

# 国際交流センターより

2024年度は「国際交流元年」のスローガンを掲げて、様々な国際交流活動を行いました。

## ネパール交換派遣研修 研修生の受け入れについて

11月30日（土）から12月7日（土）の期間、ネパールから医師と大学生の研修生が来日しました。初日からハーバーランドでのウェルカムパーティ、神戸港の散策、湊川神社参拝と早速港町神戸と日本文化にどっぷりと浸かり、翌日曜日は淡路島まで足を延ばし、須磨シーワールドを満喫と、海のないネパールから来た研修生にとっては人生初づくしの文化研修となりました。月曜日から金曜日までは、本学学生宅でホームステイをしながら、学内見学、系列の女子校での交流会参加、体育の授業にも参加、神戸朝日病院、ときわ病院を訪問と少々過密気味のスケジュールをこなしました。診療放射線学科の1年生の授業科目「臨床検査入門」では、Bクラスの学生と兵庫県災害医療センターも訪問し、立ち入り制限区域のヘリポートも見学させていただきました。また、うち1日間は医師の方は学内で医療検査と診療放射線の演習・研修を、大学生の方は、神戸コミュニティセンター、KIT、ときわんモトロク訪問と別々の研修を行いました。

最後の夜は、恒例のFarewell Partyを開催。交流のあった学生・教職員と楽しいひとときを過ごし、研修報告が行われました。1週間という短い研修期間でしたが研修生の学びが深かったことが伺えました。最終日は「水の都」大阪にて観光をした後、関西国際空港へ。お見送りのセキュリティゲートでは、研修生も学生も涙、涙のお別れとなりました。

学生達が研修生と共に過ごした素晴らしい思い出、学び、経験を大切にしてこれからの学生生活が充実したものに、また卒業後におかれましても益々活躍されることを祈っています。本研修実施にあたりご支援くださいました同窓会の皆様に心より感謝申し上げます。



## English Room の開催について

2024年4月に本館5階のカルティベがラーニングコモンズに生まれ変わりました。ラーニングコモンズで毎週月曜日の午後、「English Room」を開催しています。講師は、系列の神戸常盤女子高等学校のALT（Assistant Language Teacher）でオーストラリア出身のベンジャミン先生です。海外研修に参加する学生もそうでない学生も気軽に参加しており、参加者は楽しみながら英語のスピーキング力向上に努めています。



## その他の活動について



基盤教育科目「国際理解」の開講も3年目となりました。異文化体験をしたゲストスピーカーの講義を聞き、多文化共生について理解を深める科目で、人気科目の一つとなっています。また、保健科学部授業科目「国際保健医療活動Ⅱ」、こども教育学科授業科目「海外研修」実施にあたりサポート体制を強化しています。事前学修、海外研修、事後学修を通じてより学びが深まるよう様々な取り組みを行っています。

# “つぶやき”原稿の募集

会員の皆様からのメッセージを掲載し、懐かしいお名前を見つけて学生時代を思い出して頂きたく、毎号設けているコーナーです。趣味や娯楽のこと、日々ふと気づいたこと等、何でも気軽に投稿して下さい。写真を添えて頂くとより嬉しいです(約200字程度)。時期を問わず、同窓会事務局に郵送、電子メール、FAX等でお送り下さい。

## 同窓会開催補助のお知らせ

同窓会では、同期会や学部、学科、クラスまたクラブや同好会などの同窓会開催を支援しています。10名以上が参加する会を対象に、補助額は1,000円×参加人数、上限は100,000円、1団体年間1回の補助とします。詳しくは同窓会ホームページにて、Report→同窓会支援をご参照ください。

久しぶりに顔を合わせて語らい、生活の新たな楽しみを見つけたり、仕事における情報交換をしてスキルアップにつなげてくださることを願っています!

### 令和6年度 神戸常盤大学 同窓会 収支報告書

#### 一般会計

##### ■ 収入の部

	令和6年度予算	令和6年度決算	差引額	備考
前年度繰越金	18,311,253	18,311,253	0	
会費収入	8,000,000	7,950,000	-50,000	通学生397人と通信生1人
受取利息	200	957	757	
雑収入	0	85,900	85,900	学祭・健康フェスタ売上分 etc
収入合計	26,311,453	26,348,110	36,657	

##### ■ 支出の部

	令和6年度予算	令和6年度決算	差引額	備考
本部費	6,010,000	3,731,984	2,278,016	
小計	6,010,000	3,731,984	2,278,016	
会議費	300,000	113,948	186,052	お茶等
総会費	100,000	30,664	69,336	
旅費交通費	500,000	212,692	287,308	交通費
通信運搬費	250,000	54,360	195,640	役員通信経費含む
印刷製本費	450,000	395,600	54,400	ときわびと印刷、封筒印刷
事務消耗品費	100,000	31,040	68,960	事務用品、トナー代等
渉外費	1,000,000	965,090	34,910	ときわびと弁当関連/卒業記念品等々
諸謝金	850,000	722,760	127,240	事務局員給与等
地域福祉活動費	200,000	165,384	34,616	健康フェスタ参加
名簿整備費	1,200,000	932,154	267,846	ときわびと発行費
福利慶弔費	100,000	0	100,000	
備品修繕費	100,000	0	100,000	
会費返金費	300,000	100,000	200,000	
雑費	30,000	8,292	21,708	お茶、水、紙コップ、etc.
予備費	30,000	0	30,000	
同窓会開催補助費	500,000	0	500,000	
補助事業費	2,200,000	2,200,000	0	
小計	2,200,000	2,200,000	0	
国際交流事業費	500,000	500,000	0	大学へ寄付(50万)
地域交流事業費	500,000	500,000	0	大学へ寄付
修学支援奨学金	1,000,000	1,000,000	0	大学へ寄付(新型コロナ支援)
大学祭補助金	200,000	200,000	0	学生自治会へ寄付
積立費	400,000	400,000	0	
小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
備品購入積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
定期預金	0	0	0	定期預金用の新口座開設せず
支出合計	8,610,000	6,331,984	2,278,016	

収支の部 収入額 ¥26,348,110 支出額 ¥6,331,984  
次年度繰越金 ¥20,016,126

監査報告:会計監査について、収支報告書・諸帳簿・預金通帳及び関係書類について監査を行った結果、その内容が適切かつ経理事務が正確であり、内容が詳細に整備されていることを認めます。監事

### 令和7年度 神戸常盤大学 同窓会 一般会計予算案

#### 一般会計

##### ■ 収入の部

	令和6年度予算	令和7年度予算	差引額	備考
前年度繰越金	18,311,253	20,018,676	1,707,423	
会費収入	8,000,000	8,000,000	0	R7年度開催予定、お茶、お菓子
受取利息	200	200	0	
雑収入	0	0	0	特別会計からの繰り入れ金等なし
収入合計	26,311,453	28,018,876	1,707,423	

##### ■ 支出の部

	令和6年度予算	令和7年度予算	差引額	備考
本部費	6,010,000	6,010,000	0	
小計	6,010,000	6,010,000	0	
会議費	300,000	300,000	0	御弁当等
総会費	100,000	100,000	0	R7年度開催予定、お茶、お菓子
旅費交通費	500,000	500,000	0	交通費
通信運搬費	250,000	250,000	0	
印刷製本費	450,000	450,000	0	
事務消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品、トナー代等
渉外費	1,000,000	1,000,000	0	卒業記念品・ときわびと弁当 他
諸謝金	850,000	850,000	0	事務局員給与・お弁当クオカード代
地域福祉活動費	200,000	200,000	0	オープンキャンパス・大学祭等
名簿整備費	1,200,000	1,200,000	0	ときわびと発行費
福利慶弔費	100,000	100,000	0	
備品修繕費	100,000	100,000	0	
会費返金費	300,000	300,000	0	
雑費	30,000	30,000	0	
予備費	30,000	30,000	0	
同窓会開催補助費	500,000	500,000	0	クラス会等助成
補助事業費	2,200,000	2,700,000	500,000	
小計	2,200,000	2,700,000	500,000	
国際交流事業費	500,000	1,000,000	500,000	ネパール交流・Drライ来日
地域交流事業費	500,000	500,000	0	
修学支援奨学金	1,000,000	1,000,000	0	新型コロナ支援から継続的に支援
大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	400,000	400,000	0	
小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	
備品購入積立	200,000	200,000	0	
定期預金	0	0	0	積立の予定なし
支出合計	8,610,000	9,110,000	500,000	
次年度繰越金	17,701,453	18,908,876		

#### 編集後記

今回も寄稿して頂いた皆様、ありがとうございました。皆様の原稿を読ませて頂くと、改めて母校への思いを深く感じることができました。ページをめくるごとに、あの頃の懐かしい日々や仲間たちとの思い出が蘇り、時間が経つことの大切さを実感しました。同窓会誌は、ただの情報交換の場ではなく、私たちの絆を再確認する貴重な機会です。これからも、皆さんとともにこの素晴らしいつながりを大切にしていきたいと思っております。次回も、また新しい思い出を共有できることを楽しみにしています。

〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2  
神戸常盤大学内 火・金の13~16時のみ開室  
TEL/FAX (078) 642-0625  
E-Mail : dousou@kobe-tokiwa.ac.jp

同窓会ホームページアドレス  
<https://www.tokiwabito.com/>  
神戸常盤大学ホームページアドレス  
<https://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/>

発行所/神戸常盤大学同窓会 責任者/岡部 文雄 2025.3.31(第40号)